誠治 議員 会派 きずな **永田**

について 新規の大規模宅地開発 本格的な人口減少

になると思われます。 将来、負担の増大に繋 る中で開発行為により 少子高齢社会が到来す た所得から税として納 市民の皆様が働いて得 ても極めて厳しい状況 がり市の財政面から見

方向性をお尋ねします。 地開発を進めるか市の は容易に予想されます る一方、財政収支のバ めていただく収入は減 今後も新規の大規模宅 ランスが保てないこと 土地開発は、 定住

も関らず行われる開発 あると考えています。 活性化の面でも必要で つとして、地域経済の 宅地が飽和状態に

くりにおける手法の一

人口を増やす、

まちづ

点検、 対策を講じ、 組んで参りたいと考え 略的かつ計画的に取り 0 インフラ施設は、 に促進等につながる戦 き計画的かつ適正に 開発で築造される 修繕、 定住人口 長寿命化 引き

策について 開発に伴う負の遺産対

ています。

因だと考えます。 体されず放置される要 背景には更地にすると は での施策では遅いので 測されていたが今日ま 減少は30年も前から予 崩壊寸前の家屋でも解 固定資産税が高くなり、 危険空き家の増加

国は、出産後から

専

1か月児、

究します 取組みについて調査研 調査結果を基に独自の 参考に、空き家の実態 き家等対策計画」に 定している「湖南市空 17 て、 今年度見直しを予 他市町の取組

に大きな矛盾を感じま

ではないと思います。 に負の遺産を残すべき す。これ以上子ども達

> 乳幼児から高齢者まで 健康で生き生きと! 湖南市公明党議員団 細川

ゆかり

議員

支援し、

5歳児健診の導入は。 健診を奨励。本市での 制の整備として5歳児 ない健康診査の実施体 就学前までの切れ目の

国の進める5歳児

りの会場に機器を置き

カー」の導入について。

例えば、

健康まつ

認知症セルフチェッ

能検査を可能とする 門職が不在でも認知機 という特徴があり、

と同時に専門職から説 市民に体験してもらう

健診は、 あり、 どの評価と早期支援で けて取り組んでいます 支援システム」が稼働 しており、 本市では「発達 発達の状況な 全国に先駆

乳幼児健診について

問

軽度認知障害の把

般質問

児の健診、任意となる 6か月児と3歳6か月 を実施しています。 10か月児の5つの検診 義務化されている1歳 児の心身の健康の向上 幼児の健やかな成長を 子保健法に基づき、 と実施状況について。 を図ることを目的とし、 乳幼児健診は、 乳幼児健診の目的 保護者と乳幼 4か月児、 乳 母 握と手段について。 拠に基づいている(筑 布方法を検討します。 測定結果は即閲覧可能 び臨床研究を実施済)、 波大学との共同開発及 時間は5分、科学的根 的負担が少なく、測定 として、身体的・精神 を把握するための手段 チェックリスト」の配 軽度認知障害の方 「認知症の気づき 把握はできておら

明や助言を 検討します。 るよう今後 が設けられ 行なう機会

能知症予防について

8